



3月3日
世界野生
生物の日

生きものの持ちかた

松橋利光著
大和書房



カブトムシやバッタ、カマキリ、イヌやネコなどの身近なものから、カエルにトカゲ、ゴキ〇リ、ヘビ、そしてワニまで。さわってみたら、かわいいよ!?

3階 閲覧室



外来生物ってなに?

阿部浩志, 丸山貴史著
ミネルヴァ書房

かれらはどこからきたの? なぜふえるといけないの? ヒアリ、アメリカザリガニ、マングース... 図鑑形式ではない、「外来生物」を考える本。

3階 閲覧室



3月3日
世界野生
生物の日

2013年12月の国連総会で、環境保全のみならず経済的、文化的にも重要な野生動植物に対する意識を高め、保護の取り組みを強化するために、3月3日を「世界野生生物の日」として、国際デーに制定した。

中野展子著『世界の祝祭日の事典』2016年 東京堂出版

皆さんには記念日はいくつありますか? 祝祭日や記念日は忘れられない(忘れてはいけない)、特別な日のことです。日本や世界にはさまざまな記念日があります。ぜひ、祝祭日の本も手に取ってみてください。

先生、大型野獣が
キャパスに侵入しました!

小林朋道著
築地書館



3階 閲覧室

捕食者の巣穴の出入り口で暮らすトカゲ、猛暑のなかで子育てするヒバリ... 自然豊かな小さな大学を舞台に起こる動物と人間をめぐる事件を人間動物行動学の視点で描く。

紙の上の動物園

シャーロット・スレイ著
堀口容子訳
グラフィック社



動物画がどのような役割を担ってきたか、動物画の様式と目的がどのように変化していったのか、500年の歴史を紐とく。不思議で美しい動物の世界を解き明かす貴重なコレクション集。

3階 閲覧室

「知識の森」実施中!

本を借りたり、雑誌をコピーしたり、図書館のサービスを利用するともらえる「知識の森」シール。自分の図書館利用を振り返るのに利用できます。

シールをたくさん集めたら、景品と交換できますので、集めてみてください。



あらいぐま博士の『読んどる?』
2018 秋号 (Vol.10)
平成30年9月18日発行

広島文教女子大学附属図書館
〒731-0295 広島市安佐北区可部東1-2-1
TEL: (082) 814-9624
FAX: (082) 814-0346

貸出できます

とんとん
借りてね!

広島文教女子大学附属図書館
あらいぐま博士の



『読んどる?』

2018秋号 (vol.10)



2018年秋号でもみなさんに大学時代にたくさん本と出会ってほしいという思いで、さまざまな本を紹介します。今号では、10月~3月の記念日の中からいくつかを選んで、本を紹介。気になる資料があれば、手に取ってみてください。

みなさんこんにちは
図書館キャラクター
「あらいぐま博士」です!
みなさんに読んでほしい
本を紹介しますので、
ぜひご覧ください。



記念日に読みたい本



12月6日
音の日

『玉川百科こども博物誌 音楽のカギ 空想びじゅつかん』

野本由紀夫 編 辻村 章宏 絵
辻村 益朗 編 中武ひでみつ 絵
玉川大学出版部



身のまわりにあふれる音楽のカギを探る冒険と、世界に1枚しかない作品も見られる空想美術館にかけよう! 作曲を通して楽譜のルールやしぐみを体験し、図画工作を楽しみながら古今東西の名画の意味と不思議を探る。

3階 児童図書

玉川百科こども博物誌

小学生以上を対象とした百科事典。各巻を一人の画家が担当し、それぞれのテーマにあった絵と文章で展開されています。巻末に読書案内と施設案内があります。全12巻。

- ・動物のくらし
- ・昆虫ワールド
- ・地球と生命のれきし*
- ・頭と体のスポーツ
- ・ぐるっと地理めぐり
- ・音楽のカギ/空想びじゅつかん
- ・日本の知恵をつたえる*
- ・空と海と大地*
- ・数と図形のせかい
- ・植物とくらす
- ・ロボット未来の部屋*
- ・ことばと心*

*は2018年7月現在未刊 (玉川大学出版部 HPより抜粋)

10月4-10日
国際世界
宇宙探検

3階 小型図書

星のかけらを採りにいく

矢野 創著
岩波書店

私たちの地上に毎日ふりそそぐ「星のかけら」。この「星のかけら」を中心に科学者たちが宇宙探査の過去、現在、そして未来への挑戦について分かりやすく解説。

11月
公共建築月間

3階 閲覧室

ル・コルビュジェの

浮かぶ建築

シュル・カタル・デュバル著
鹿島出版会

1929年、コルビュジェにより難民避難船へと再生されたコンクリート製の運搬船「ルイズ・カトリーヌ号」。そこに至るまでに関わった人たちの人間関係や社会状況を丁寧に追った作品。

12月1日
映画の日

3階 閲覧室

ジブリの文学

鈴木敏夫著
岩波書店

自らを「編集者型プロデューサー」と呼ぶ著者はどんな本を読み、いかに文章を磨いてきたのか？歴史的大ヒットを支えた「教養」と「言葉の力」がして「ジブリの現在」がその一冊に。

10月4-10日
国際世界
宇宙探検11月
公共建築月間12月1日
映画の日

1957年10月4日、世界初の人工衛星スプートニク1号が打ち上げられ、それから10年後の1967年10月10日に宇宙法が施工されました。国際連合は、10月4-10日の一週間を世界宇宙週間と定めています。 <https://astrax-by-iss.wixsite.com/ww-j/apply>

行政、教育文化、福祉等様々な分野に係わる各種の公共建築は、地域の人々の生活に密接な係わりを持ち、地域の活性化、生活・文化水準の向上、街並み・景観の形成等を図るうえで、重要な役割を果たしています。近年、地域との関係を図りながら、公共建築の整備や運営のあり方を考えるべきという気運が高まっています。このような状況を踏まえ、「公共建築の日」(11/11)及び「公共建築月間」が創設されました。 https://www.pbaweb.jp/pb_date/events/

1896年のこの日に神戸で映画が日本で初めて一般公開されたのを記念して、映画産業団体連合会がその年から60周年にあたる1956年に制定しました。

加藤進男編「記念日・祝日の事典」2006年 東京堂出版

あらいくま博士の『読んどる?』

宇宙食

田島 眞著
西成勝好(コーディネーター)
共立出版

3階 閲覧室

“宇宙食”からあなたは何をイメージしますか？現在、様々な進化を遂げた宇宙食を作る技術は災害食や介護食など多岐にわたり応用されています。新しい食について学んでみましょう。

新可笑しな家

黒崎敏・ピーチテラス編著
二見書房

3階 閲覧室

なぜ、こんな家をつくったの？世界に点在する愛敬たっぶりの住みかを発掘。誕生したばかりの夢を宿し、オモチャ箱みたいな「人間の巣」50軒を紹介する。世にも可笑しな家ものがたり。

12月6日
音の日

3階 閲覧室

2018年問題と
これからの音楽教育久保田慶一著
ヤマミュージックアカデミー

音楽を学ぶ意味とは何か？音楽を仕事にする意味とは何か？これからの音楽大学や教員、そして学生は何を目指し音楽と向き合うべきなのか。音大キャリア研究の第一人者がその未来を予測する。

1月28日
データ・
7月1日-10日

3階 閲覧室

ニッポンの個人情報

鈴木正朝, 高木浩光, 山本一郎著
翔泳社

日本のプライバシーの現状は？個人情報保護法改正の議論で考えなければならぬことは？個人情報とプライバシー、法と技術とビジネス、そして、個人など、さまざまな視点から切り込む。著者3名による鼎談を元に書籍化。

2月11日
エネルギー
誕生日

3階 閲覧室

文系のための

エネルギー入門

リチャード・A・ムラー著
早川書房

エネルギー問題、基本情報から、学者を論敵するためのデータまで、パークレー校の名物教授が伝授！NHK Eテレ放送「パークレー白熱教室大統領を目指す君のためのサイエンス」の書籍版。



3階 小型図書



3階 小型図書

電気料金はなぜ上がるのか

朝日新聞経済部著
岩波書店

原発コスト、総括原価方式と地域独占の弊害、経産省と業界の不適切な関係などを一つずつ解き明かし、値上げの裏に潜む問題の“本質”に迫る。

12月6日
音の日1月28日
データ・
7月1日-10日2月11日
エネルギー
誕生日

エジソン(1847-1931)の三大発明の一つである蓄音機によって、自ら「メリーさんの羊……」と録音し、その再生に成功した1877年のこの日にちなんで、日本オーディオ協会がオーディオや音楽文化・産業のさらなる発展を図り、音について考える日として、1994年に命名した。

加藤進男編「記念日・祝日の事典」2006年 東京堂出版

2007年に、データの守秘と保護に関する意識の向上および議論の喚起を目的としてEUで提唱された。2008年よりアメリカ、カナダおよびヨーロッパ27か国の公的機関や企業が実施。2009年には米国連邦議会の上・下院で、1月28日を「データ・プライバシーデー」とする決議を採択し、正式な記念日となった。

中野辰子著「世界の祝祭日の事典」2016年 東京堂出版

トーマス・エジソン(1847年2月11日-1931年10月18日)
アメリカの発明家、企業家。生涯で1300もの発明を行なった偉大な発明家として知られている。
中野辰子著「世界の祝祭日の事典」2016年 東京堂出版

1月28日
データ・
7月1日-10日

3階 閲覧室

なぜ表現の自由か

坂口正二郎, 毛利透, 愛敬浩二編
法律文化社

今日、表現の自由はなぜ保障されるべきなのかといった問題を考察し、これまでの憲法学の成果と新たな課題を提示。NHK問題、JR大阪駅前街宣活動事件などを取り上げ、表現の自由を取り巻く現在の状況を概観する。

2月11日
エネルギー
誕生日

3階 閲覧室

文系のための

エネルギー入門

リチャード・A・ムラー著
早川書房

エネルギー問題、基本情報から、学者を論敵するためのデータまで、パークレー校の名物教授が伝授！NHK Eテレ放送「パークレー白熱教室大統領を目指す君のためのサイエンス」の書籍版。



3階 小型図書



3階 小型図書

電気料金はなぜ上がるのか

朝日新聞経済部著
岩波書店

原発コスト、総括原価方式と地域独占の弊害、経産省と業界の不適切な関係などを一つずつ解き明かし、値上げの裏に潜む問題の“本質”に迫る。

12月6日
音の日1月28日
データ・
7月1日-10日2月11日
エネルギー
誕生日

なぜ表現の自由か

坂口正二郎, 毛利透, 愛敬浩二編
法律文化社

今日、表現の自由はなぜ保障されるべきなのかといった問題を考察し、これまでの憲法学の成果と新たな課題を提示。NHK問題、JR大阪駅前街宣活動事件などを取り上げ、表現の自由を取り巻く現在の状況を概観する。

日本のエネルギー、
これからどうすればいいの？小出裕章著
平凡社

原発事故で痛感。電気頼りの日々の生活を考え直すべきとの主張は大人にもお勧め。中学生向けだからこそわかりやすい。原発・日本・世界のエネルギー事情を知ろう。

エジソン：
電気の時代の幕を開けるジーン・アデア著 近藤隆文訳
大月書店

エジソンの功績は電気だけじゃない。電話と発電機の改良、蓄音機、映画用カメラ、電気自動車。エジソンが取得した特許はほぼ1100ものぼる。発明とそのバックグラウンドが面白い。